

平成 25 年度

監 査 結 果 報 告

(定 期 監 査)

平成 26 年 3 月

庄 原 市 監 査 委 員

1 監査の対象

平成 24 年度に執行された財務に関する事務について、自治振興課、農業振興課、林業振興課、商工観光課、女性児童課、比和支所企画調整室、比和支所産業建設室、比和支所市民生活室、比和財産区を対象とし、次の事務の監査を実施した。

また、監査の必要に応じて、平成 23 年度以前及び平成 25 年度に執行された事務も監査の対象とした。

課 及 び 室 名	監 査 対 象 事 務
自治振興課	(1) <u>自治振興区振興交付金交付事務</u> (2) 起業支援補助金交付事務
農業振興課	(1) 新規就農者総合支援事業補助金交付事務及び庄原市農業後継者育成事業奨励金交付事務（返還事務） (2) 庄原市農業自立支援プログラム実践業務委託事務
林業振興課	(1) 鳥獣被害対策実施隊免許費用助成事務 (2) 有害鳥獣防除事業補助金交付事務 (3) 地域木材住宅建築普及奨励金交付事務 (4) 有害鳥獣捕獲事業委託事務
商工観光課	(1) 庄原商工会議所補助金交付事務 (2) 庄原市まちなか活性化補助金交付事務 (3) 庄原市中小企業振興条例助成金交付事務 (4) 内水面開放事業補助金交付事務
女性児童課	(1) 三日市保育所指定管理事務 (2) 市立保育所運営費保護者負担金・私立保育所運営費保護者負担金・へき地保育所施設使用料の徴収関係事務 (3) 庄原保育所備品に関する事務
比和支所企画調整室	(1) バスの保守管理及び運行の業務委託事務 (2) 切手等の管理に係る事務
比和支所産業建設室	(1) <u>庄原市自然とやすらぎの里研修施設（かさべるで）及び庄原市比和コテージ施設指定管理事務</u> (2) 切手等の管理に係る事務
比和支所市民生活室	(1) 比和地域巡回バス運行業務委託事務 (2) 予約乗合タクシー運行業務委託事務 (3) 比和地域バス使用料徴収事務 (4) 比和保育所通園バス添乗員業務委託事務 (5) 切手等の管理に係る事務

注) 下線の事務については、財政援助団体等監査の結果報告に掲載している。

2 監査の期間

平成 25 年 9 月 27 日から平成 26 年 2 月 27 日まで

3 監査の目的及び方法等

監査対象とした課及び室の財務に関する事務が、合規性、経済性、効率性、有効性の視点から執行されているかを検証することを目的として監査を実施した。

監査の方法は、対象とした課及び室から提出された関係書類を監査するとともに、関係職員からの聴取により実施した。

4 監査の結果

事務処理等は概ね適正に行われているが、改善、検討を必要とするものについては、以下のとおりであるので、適切な措置を講じられたい。事務上の軽微な指摘事項については、監査の際に指導をしたので記述は省略した。

なお、財政援助団体等監査において監査対象とした団体の所管課及び室の財務に関する事務の監査結果については、財政援助団体等監査結果報告書に掲載した。

[共通事項]

(1) 事務執行及び文書管理について

各種事務執行の決定において、担当者（起案者）が決裁者に対して承認を得るために起案書（稟議書）等を作成し、回議する。

合議もれや決裁区分の誤り、決裁日等の記載もれや必要書類の添付もれが見受けられた。庄原市事務決裁及び専決規則、庄原市文書管理規程に基づいた事務処理を行われたい。

(2) 物品・役務・委託料の調達事務について

計画的な一括調達を図ることにより、契約機会の公平性や競争性が得られると考えられる事例や、選定業者が旧市町単位のため、見積書徴取が1者のみとなっている件が見受けられる。

競争性・透明性の確保、予算の効率的使用を図るためにも、少額随意契約による調達の見直し、また、対象業者を市全体として切り替えていく等、より競争性の高い契約方式への推進を図られたい。

[自治振興課]

(1) 起業支援補助金交付事務について

地域経済の活性化、活力ある地域社会の実現のため、地域資源の活用や要望に対応する事業を起業する者に対して交付する補助金である。

実績報告時の必要書類のうち、領収書等については、後日の提出を可能として

いるが、添付もれが見受けられ、最終的に補助対象経費に充当されているか確認ができなかった。また、5年間の事業状況報告の提出が必須となったのは、平成24年度交付分からであるが、全補助事業効果の検証・確認については、適時、確実に実施されたい。

[農業振興課]

(1) 庄原市農業自立支援プログラム実践業務委託事務について

農産物販売業務・特産物商品開発業務・林産物製造販売業務・農作業受託業務・イベント促進業務について委託契約を締結している。

委託料の支払いは、概算払いができる経費とはならないので、通常払いで執行されたい。

[林業振興課]

(1) 有害鳥獣防除事業補助金交付事務について

個人や地域で、有害鳥獣から農林産物の被害を防護するための資材購入に要する経費に対して交付する補助金である。

補助金交付申請書等の内容について、チェック体制を強化するなど十分点検されたい。

(2) 地域木材住宅建築普及奨励金交付事務について

庄原市内で生産された地域木材の利用を促進することを目的として、地域木材で木造住宅を建築又は改築する者に対して交付する奨励金である。

交付申請手続きの際、一部、必要書類の添付もれが見受けられたので、留意されたい。

[商工観光課]

(1) 庄原市まちなか活性化補助金交付事務について

まちなかの空き店舗等を活用し、活性化事業を実施するものに対して交付する補助金である。

庄原市まちなか活性化補助金交付要綱第6条第1項第4号に、交付条件として「市税を滞納していないこと」があるが、対象事業のうち、店舗借上料については、対象が複数年であり、交付時の確認が必要と思われる。また、交付決定通知書に交付条件が付されているが、市税の滞納がないことについて示されていないので、明記されたい。

[女性児童課]

(1) 三日市保育所指定管理事務について

指定管理業務においては営業実績を把握するため、収支決算書の正確性、継続性が重要であるが、一般管理費については間接経費の計上であるため、明確な基準がないと収支決算の期間比較を行うことは困難である。継続性のある適切な計上基準の設定等対応を講じられたい。

(2) 市立保育所運営費保護者負担金・私立保育所運営費保護者負担金・へき地保育所施設使用料の徴収関係事務について

債権に関する各種情報の管理において、財務会計システムや賦課収納管理システム、滞納整理記録簿は、適正な債権管理をすすめるための基本情報である。内容に不都合な点が見受けられたので、疑義が生じないように債権管理の適正を図られたい。

また、保育所入所決定や保育料算定に必要な書類のもれ、記載内容の不足等が見受けられた。定期的に確認を行う等、事務処理の正確性確保に努められたい。

厳しい財政状況の中での歳入確保や債務者間の負担の公平性確保を図るためにも、未収金の削減・解消については、引き続き努力されるとともに、これを増大させないためにも、まず、現年度分に対してより一層の債権対策を図られ、滞納を発生させない取り組みの強化に努められたい。

(3) 庄原保育所備品に関する事務について

管理登録備品と現物との確認のため、特に、旧施設からの移設備品や重要物品を中心に調査を実施した。移設備品のうち、実際には別施設所管備品のために現物確認ができなかったものがあった。

また、備品の管理登録において、記載誤りや登録もれが見受けられたほか、少額物品が備品とされていた。

備品かどうかの判断については、取得金額や資産価値等を総合的に考慮する必要があり、判断基準が明確になっていない部分があるが、効率的な物品管理のためにも、備品のあり方や管理基準等については、検討されたい。

[比和支所企画調整室]

(1) バスの保守管理及び運行の業務委託事務について

庄原市比和ふれあいバスの運行業務について委託契約を締結している。

施工伺い、執行伺い、締結伺いを同時に行っているが、予定価格の決定が行われていなかった。予定価格の設定を規則に基づいて行われたい。

む す び

今回の定期監査では、本庁5課、比和支所3室の平成24年度に執行された事務について監査を実施し、併せて関連する財政援助団体等監査を実施した。

物品・役務・委託料の調達においては、市町合併後10年を迎えようとしていることから、対象業者を旧市町のみでなく、市全体として切り替えていくなど、複数者からの見積書を徴取され、競争性、経済性、契約機会の公平性の確保に留意されたい。

滞納債権については、個別の状況等を把握することが必要であり、適切な債権管理が求められる。債権管理情報の適正管理及び充実に努められたい。

また、厳しい財政状況の中での歳入確保や債務者間の負担の公平性確保を図るためにも、未収金の削減・解消については、引き続き努力されるとともに、これを増大させないためにも、まず、現年度分に対してより一層の債権対策を図られ、滞納を発生させない取り組みの強化に努められたい。

最後に、全体的に各種事業事務において規定等の遵守が十分になされていない点が見受けられた。今回の監査対象課等だけでなく、市行政組織全体における共通の課題として捉え、漫然と前例踏襲主義に陥ることのないよう、各種規定等とマニュアルを再確認し、市の公金を扱うことの重要性を意識した事務処理に努められたい。